

FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設における
防災施設の整備に関する現地協定書

本協定書は、各々の署名が示すとおり、正式に権限を有する南関東防衛局（かつては、横浜防衛施設局又は横浜局と呼ばれていた）（以下「南関東局」と称する）の代表者立ち会いの下、正式に権限を有する在日合衆国軍隊（以下「在日米軍」と称する）の代表者及び正式に権限を有する逗子市（以下「市」と称する）の代表者との間で最後に署名された日をもって、締結されたものであり、下記のことを証明する。

日本国政府は、日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定（地位協定）第2条の規定に基づき、在日米軍に一定の施設及び区域の使用を許可した。かかる施設は次の名称で知られるものである。

施 設 番 号

FAC3087

施 設 名

池子住宅地区及び海軍補助施設

日本国政府は、平成10年12月24日付施設特別委員会宛覚書 FSJG-881-3096-TK（件名：FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設に建設した施設の提供について）により、上記施設区域に所在する調整池、水路及び附帯施設等の防災施設の提供を提案した。

これに対し、合衆国政府は、平成11年8月2日付 FSUS-890-3560-SS(N)（件名：FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設に建設した施設の提供について）により、南関東局立ち会いの下、市と協定に関する現地在日米軍の代表者との間で現地レベルの整備協定を実施することを含む一定の条件を付して上記防災施設の提供に関する日本国政府の提案に同意した。

日本国政府は、平成11年11月1日付日米合同委員会宛に提出され、平成11年11月18日付に承認された MEMO No. 4030（件名：FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設に建設した施設の提供について）により、後述の合衆国政府の条件に同意した。

よって、当事者間の合意に基づき、立入りの権限に係る詳細及び防災施設の管理、整備、修理及び清掃作業に係る責任の詳細については、下記に定めるとおりとする。

1. 本協定書は必要に応じ、番号を付された付属書により構成される。

2. 本協定書は、以下の事情のいずれかにより早期に終結されないかぎり、日米合同委員会により防災施設の合衆国政府への提供が承認された平成11年11月18日から在日米軍司令部が施設の関連部分を日本国政府へ返還する日まで効力を持つものとする。

- a. 署名者双方の同意によるもの
- b. 使用者が本協定書記載の条件を遵守しないことによる、在日米軍によるもの
- c. 在日米軍により決定された軍事上の必要性を理由として、在日米軍によるもの

3. 本協定書は、当事者が合意し、日米合同委員会合意に従ってその範囲内で改訂または修正される。修正は付属書として作成するとともに、番号を付し添付され、本協定書の一部をなす。

4. 調整池、水路（別図参照）及びそれらの附帯施設（導水抗、放流口、排水路、橋梁部、管理用斜路）（以下防災施設という）に係る防災上のすべての管理、整備、修理及び清掃作業は市の責任で実施され、合衆国政府に費用の負担をかけることなく、かつ、在日米軍の活動の妨げにならないよう実施されるものとする。市及び現地在日米軍の調整代表者は、少なくとも四半期毎に、合同で当該施設の現地確認を行い、必要に応じて、市が上記作業を行うものとする。

5. 現地在日米軍の調整代表者は、市に対し、定期的及び緊急時に防災施設に出入りする権利を与えるものとする。係る出入については、現地在日米軍の調整代表者の統括及び現地在日米軍の規則に従う。出入りは、本協定書の別添1に「A」と示される施設及び区域に限定される。

6. 市は、国、県、及び現地の環境、安全、交通、消火・防火及び衛生に関する規則や法律を遵守するものとする。在日米軍はこの遵守について責任を負わない。

7. 市による保安、安全、交通、出入り及びその他管理措置については現地在日米軍の調整代表者と調整し、承認を得るものとする。

8. 市は招待者や契約業者を含め指定された施設及び区域に立ち入ることを許可されたすべての者の行動について責任を負う。

9. 市による防災施設に係るいかなる管理、整備、修理及び清掃作業については、現地在日米軍の調整代表者と緊密に調整される。上記作業を開始する前に、本作業に係る設計図、建設日程及び設計書について現地在日米軍の調整代表者から承認を受けるものとする。市から現地在日米軍の調整代表者への定期整備の事前通知は、少なくとも3営業日前に行われなければならない。作業が完了したら、建物等は現地在日米軍の調整代表者が指示する範囲まで修復されるものとする。本承認及び指示の目的は在日米軍の所要を確保するためであり、市

の責任で行う技術的な判断は含まれない。現地在日米軍の調整代表者は、市の代表者と協議した後、本協定書と一致した、防災施設の管理、整備、修理及び清掃作業の調整に係る別途の指針を提供する。本協定書と一致した、指針への変更は、市の代表者との更なる協議の後になされる。指針への変更は、法律、規則または軍事上の必要性により必要とされる場合を除いて、市と現地在日米軍の調整代表者の双方の合意によるものとする。

10. 洪水の水が防災施設内に流れ込んだ場合には、防災施設等は市により清掃されるものとする。市による清掃は、できるかぎり、現地在日米軍の調整代表者による通知から72時間以内に完了することとする。市による洪水管理により当該施設に損害があった場合には、市は合衆国政府に費用の負担をかけることなく、現地在日米軍の調整代表者が受諾できる方法により、かかる損害を直ちに修復するものとする。

11. 防災施設の管理、整備、修理及び清掃作業に係る市の活動に起因又は付随するいかなる人身傷害又は財産損害についても、在日米軍ではなく、市が責任を負うものとする。市は、かかる傷害又は損害について、在日米軍又は第三者に賠償するものとする。上記は、日米地位協定第18条の関連規定に影響を及ぼすものではなく、また影響を及ぼすものと解釈されてはならない。

12. 市と現地在日米軍の調整代表者は協力し、運動場施設利用者に対し、当該施設は洪水調整にも使用されるため、洪水の危険性があることを常に詳しく知らせるものとする。洪水や豪雨の危険性について知らされたときは、現地在日米軍の調整代表者は、危険性のある期間、施設の使用を中断または禁止する措置をとる可能性がある。

13. 本協定の条項を遵守しない場合又は当該区域が在日米軍の使用のために必要となる場合には、本協定は終了されることがある。

14. 現地在日米軍の調整代表者：

横須賀海軍施設司令官又はその指定する者

15. 協定に関する現地在日米軍の代表者：

米海軍日本管区司令官/N4 又はその指定する者

上記内容の証明として、各当事者はここに署名する。

(署名済)

在日米海軍
不動産契約部長

(署名済)

逗子市代表
逗子市長

日付：平成26年6月30日

日付：平成26年7月17日

(署名済)

日本国政府代表（立ち会い）

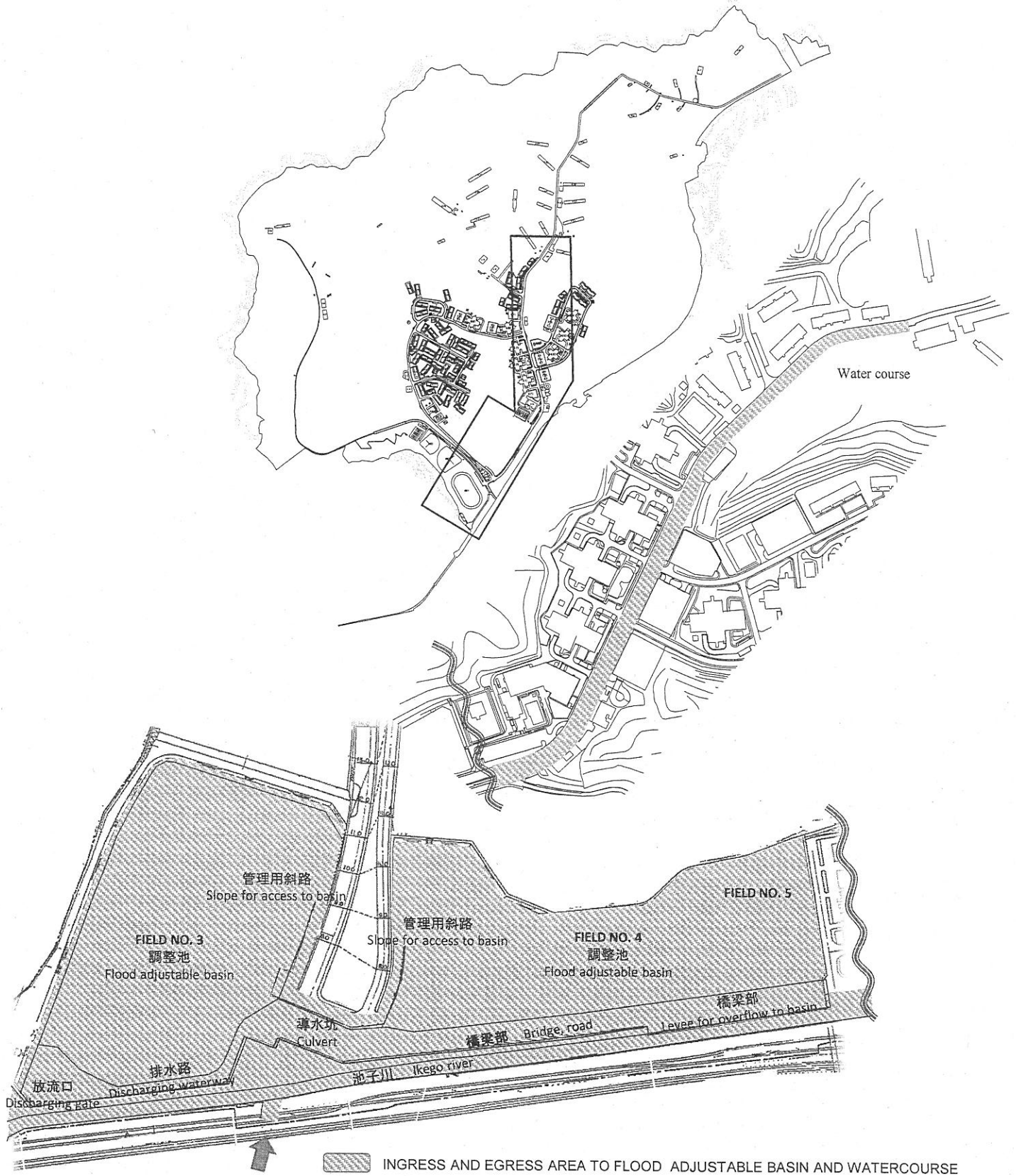
防衛省南関東防衛局管理部長（局長の命による）

日付：平成26年7月22日

FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設における
防災施設の整備に関する現地協定書の別添 1

正式に権限を有する横浜防衛施設局の代表者立会いの下、正式に権限を有する在日米軍の代表者及び正式に権限を有する逗子市の代表者の間で締結された本協定書第5項の規定に従い、市の出入りが認められる FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設の該当部分は、ここに添付されその一部をなす添付1の別図Aに示されるとおりとする。

Location map
of
Flood Control Facilities
at
Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087



【仮訳】

FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設における
防災施設の管理、整備、修理及び清掃作業の調整に係る指針

平成11年11月1日付合同委員会宛 MEMO No. 4030 の実施にあたり、平成26年7月22日をもって、日本国横須賀において締結された、FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設における防災施設の整備に関する現地協定書 (N4008414RP00041) の第9項の規定に従い、本指針は、市の代表者が前述の防災施設に係る管理、整備、修理及び清掃作業を実施する際の措置を定めるため、現地在日米軍の調整代表者及び市の代表者双方の同意のもと、上記現地協定書とは別に下記の通り作成されるものとする。

1. 市は、防災施設に係るあらゆる管理、整備、修理及び清掃作業を実施する前に、現地在日米軍の調整代表者と緊密に調整を行い、承認を受けるものとする。
2. 定期的な整備や修理等に関わる市から現地在日米軍の調整代表者への事前通知は、少なくとも3営業日前までに行い、必要に応じ設計図、建設日程及び設計書を提出するものとする。
3. 現地在日米軍の調整代表者から市に対し、防災施設又は調整池の水位が下がった旨の通知があり次第、市は、当該通知から24～48時間以内に、清掃措置を手配するものとする。市による清掃は、市が現地在日米軍の調整代表者に対し、異常な事態または多大な被害の結果、追加的な時間が必要である旨の通知を行わないかぎり、通知から72時間以内に完了するものとする。72時間以内に完了しない場合には、清掃は実現可能なかぎり早期に完了するものとし、また、現地在日米軍の調整代表者は、清掃が完了するまでの間、毎日、状況の更新情報を提供されるものとする。
4. 上記作業を終了後、建物等は現地在日米軍の調整代表者が指示する範囲まで修復されるものとする。係る承認及び指示の目的は、在日米軍の所要を確保するためであり、市の責任で行う技術的な判断は含まれない。

5. 現地における市との窓口は以下のとおり：

a. 横須賀海軍施設MWR運動場整備部運動場整備監督者

電話番号：046-816-2051

b. 池子運動場整備作業リーダー

電話番号：046-816-2051

c. 池子住宅地区広報担当

電話番号：046-806-8042

6. 市は、洪水対策措置によって蓄積した運動場の堆積物又はごみを全て取り除き、用具の泥又は汚れを全て取り除くことを確実に行うものとする。現地在日米軍の調整代表者は、全ての事項が在日米軍の基準を十分満たす形で完了されたことを検査、実証及び確認することができる。

7. 現地在日米軍の調整代表者は、通常、次に示す在日米軍の要件が満たされることを確保するために、本指針に付された別添1及び2に示す区域において、次の事項について点検を行う。

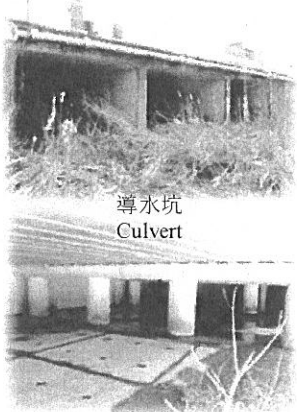
- a. 防災施設のごみを取り除かれていること。
- b. 防災施設及び防災施設内の構造物並びに用具の泥又は汚れを取り除かれていること。
(注：清潔に保つため、トラックはホースで水を掛ける又は洗い流す必要がある。)
- c. 防災施設内の損害を受けたいかなる用具も交換または修理されていること。

8. 方針の変更につき書面による通知がされないかぎり、市は、防災施設の清掃を行う際、MWRのホース及び給水設備を利用することを許可されるものとする。全てのごみは、市と現地在日米軍の調整代表者による、書面による別段の合意がないかぎり、運動場区域内に設置されている米側のごみ集積箱を利用し、処分されるものとする。

FAC3087 池子住宅地区及び海軍補助施設における
防災施設の管理、整備、修理及び清掃作業の調整に係る指針の添付 1

位置図を添付

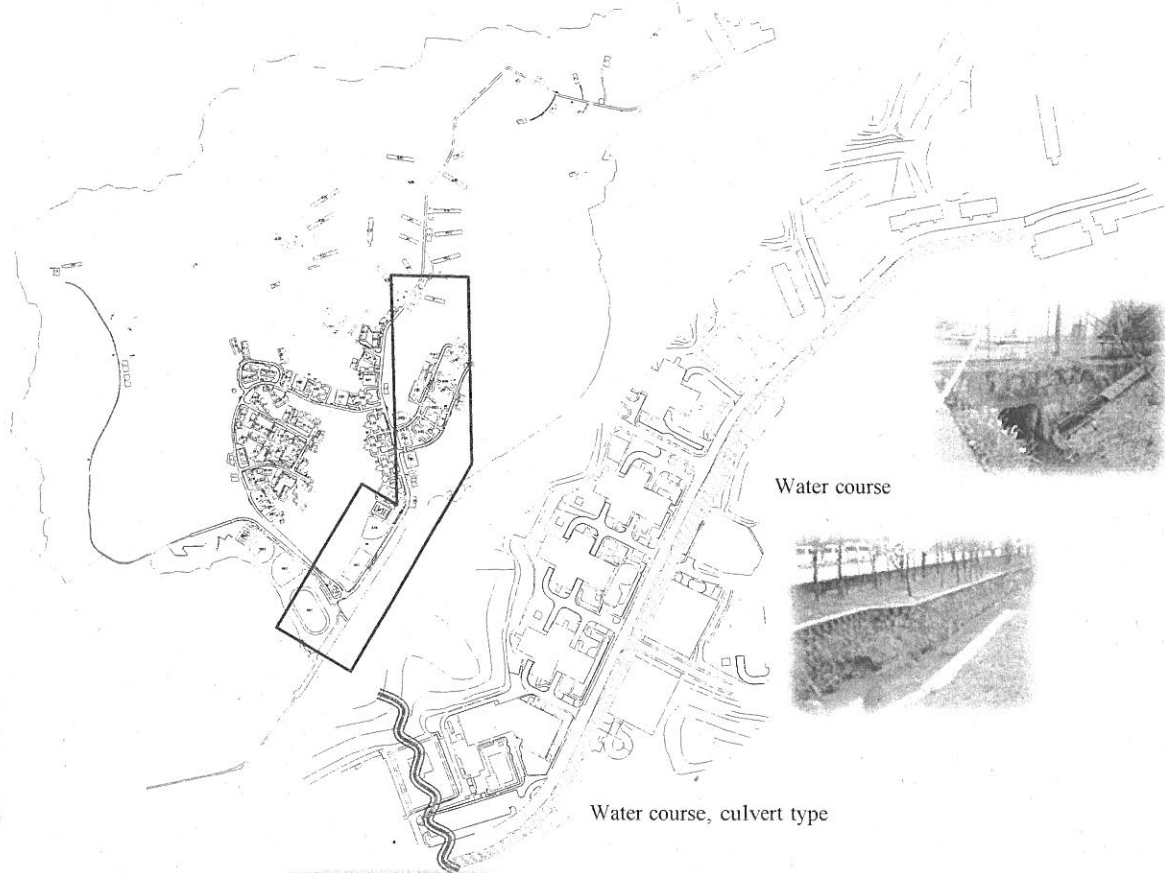
ENCLOSURE 1
To
Guidelines for Coordination of
Operation, Maintenance, Repair and Cleaning work
of
Flood Control Facilities
at
Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087



導水坑
Culvert

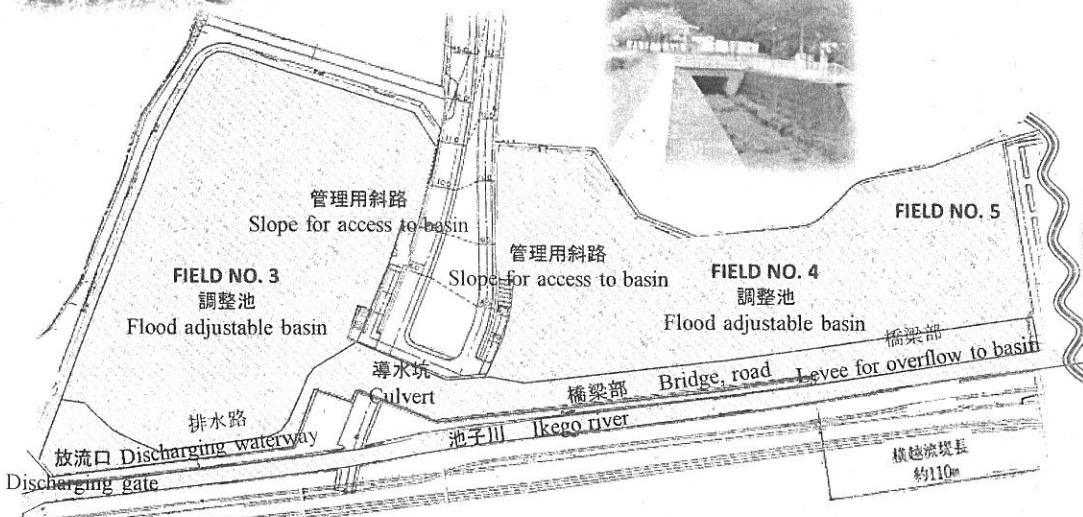


放流口
Discharging gate



Water course

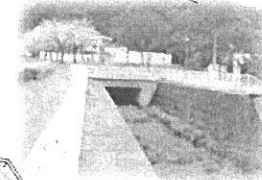
Water course, culvert type



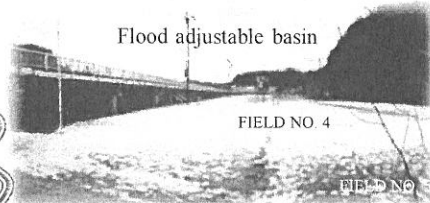
放流口
Discharging gate



排水路
Discharging watercourse

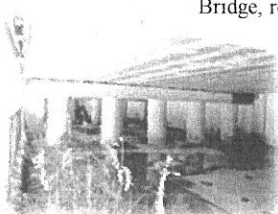


橋梁部
Bridge, road



Flood adjustable basin

橋梁部
Levee for Ikego river overflow to basin



LOCAL IMPLEMENTING AGREEMENT CONCERNING MAINTENANCE
OF
FLOOD CONTROL FACILITIES
AT
IKEGO HOUSING AREA AND NAVY ANNEX, FAC 3087

This agreement is made and entered on the date last signed by and between the duly authorized representative of the United States Forces, Japan, hereinafter referred to as USFJ and the duly authorized representative of the Zushi City Government, hereinafter referred to as City, and the duly authorized representative of South Kanto Defense Bureau (formerly known as the Yokohama Defense Facilities Administration Bureau or YDFAB), hereinafter referred to as SKDB, as witness, as the respective signatures hereto appear.

WITNESSETH;

WHEREAS, the Government of Japan (GOJ) granted to the USFJ, the use of certain facilities and areas under the provisions of Article II of the Status of Forces Agreement under Article VI of the Treaty of Mutual Cooperation and Security between the United States of America and Japan, designated and known as:

FACILITY NUMBER

FACILITY NAME

FAC 3087

Ikego Housing Area and Navy Annex

AND WHEREAS, the GOJ, by Memorandum FSJG-881-3096-TK, to the Facilities Subcommittee, dated 24 December 1998, subject: Furnishing of Facilities Constructed at Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087, proposed to furnish flood control facilities including a retarding basin, watercourse and their support facilities located on the above USFJ facility and area,

AND WHEREAS, the United States Government (USG), by Memorandum FSUS-890-3560-SS(N), to the Facilities Subcommittee, dated 2 August 1999, subject: Furnishing of Facilities Constructed at Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087, has concurred with the GOJ proposal to furnish the said flood control facilities subject to certain conditions including implementation of a local level maintenance agreement between the City, the local USFJ representative for agreement, and the SKDB, as witness,

AND WHEREAS, the GOJ has concurred with the USG conditions by MEMO No. 4030 to the Joint Committee, dated on 1 November 1999 and approved on 18 November 1999, subject: Furnishing of Facilities Constructed at Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087, hereinafter described and delineated.

NOW THEREFORE, in consideration of the agreement of the parties, details of access right and responsibility for operation, maintenance, repair and cleaning work of the flood control facilities are as hereinafter set forth.

1. This agreement consists of and incorporates as though fully set forth herein all sequentially numbered addenda as may be required.

2. This agreement shall be effective from the date of approval by the Joint Committee for furnishing of the flood control facilities to the USG, 18 November 1999, to the date of USFJ release of the pertinent portions of the facilities to the GOJ unless sooner terminated by any of the following conditions:

- a. By mutual consent of the signatories hereto;
- b. By USFJ for non-compliance by the User with the terms of this agreement; or
- c. By USFJ for reason of military necessity declared by USFJ.

3. This agreement may be revised or amended as mutually agreed and within the scope of the applicable Joint Committee agreement. Such amendment shall be prepared as an addendum, sequentially numbered and attached hereto and made a part hereof.

4. All operation, maintenance, repair and cleaning work related to flood control of retarding basin, watercourse (as shown in the attached Enclosure) and their support facilities (culvert, discharging gate, discharging waterway, bridge road, and slope for access to basin) (hereinafter referred to as "flood control facilities"), will be the responsibility of the City, without expense to the USG, and will not interfere with the USFJ activities. The City and the local USFJ representative for coordination will jointly conduct on-site confirmation of the facilities on a quarterly basis at minimum and the city shall conduct aforementioned work as necessary.

5. The local USFJ representative for coordination will provide the City routine and emergency access right to the flood control facilities. Access will be subject to the general supervision of the local USFJ representative for coordination and to the local USFJ regulations. The access shall be confined to the facilities and areas delineated on Exhibit "A" attached to Enclosure 1 to this agreement.

6. The City shall comply with all national, prefectural, and local environmental, safety, traffic, fire protection and prevention, and sanitary regulations and laws, and the USFJ will not be responsible for said compliance.

7. Security, safety, traffic, entry and exit, and other control measures, which will be implemented by the City, shall be coordinated with and approved by the local USFJ representative for coordination.

8. The City shall be responsible for the conduct of all personnel granted access to the delineated facilities and areas, including invitees and contractors.

9. Any operation, maintenance, repair and cleaning work for the flood control facilities, which will be conducted by the City, will be closely coordinated with the local USFJ representative for coordination. Prior to commencement of the work, plans, schedules and specifications should be approved by the local USFJ representative for coordination. Advance notification from the City to the local USFJ representative for coordination for routine maintenance should be at least three (3) working days. After the completion of the work, the premises should be restored to the extent directed by the local USFJ representative for coordination. Such approval and direction are for the purpose of insuring USFJ requirements are met, but does not include technical adequacy which is the responsibility of the City. The local USFJ representative for coordination, after consultation with representatives of the City, may provide separate guidelines, consistent with this agreement, for coordination of operation, maintenance, repair and cleaning work for the flood control facilities. Changes to the guidelines, consistent with this agreement, may be made after further consultation with representatives of the City. Changes to guidelines shall be by mutual agreement of the City and the local USFJ representative for coordination except as may be required by law, regulation, or military necessity.

10. When flood water flows into the flood control facilities, the subject facilities will be cleaned by the City. Cleanup work by the City is expected to be completed within 72 hours from the notification by the local USFJ representative for coordination. When damage occurs to the facilities caused by the City's flood control operation, the City will repair such damage expeditiously in a manner acceptable to the local USFJ representative for coordination at no expense to the USG.

11. The City, and not USFJ, shall be held liable for any injuries or damages to persons or property that may arise or be incident to the City's activities for the operation, maintenance, repair and cleaning work related to the flood control facilities. The City shall reimburse the USFJ or third parties for any such injury or damage. The foregoing does not affect and shall not be interpreted as affecting in any way the relevant provisions of Article XVIII of the Status of Forces Agreement.

12. The City and the local USFJ representative for coordination will cooperate by keeping the users of the playing field facilities well informed of the possible danger of flooding since the facilities are also used for flood control. When notified of a danger of a flood or a heavy rain, the local USFJ representative for coordination may take action to suspend or prohibit the use of the facilities during the period of danger.

13. This agreement may be terminated at any time for non-compliance with the terms of the agreement or in the event the area is required for USFJ use.

14. The local USFJ representative for coordination is:

Commander, Fleet Activities, Yokosuka
or

His designated representative

15. The local USFJ representative for agreement is:

Commander, Navy Region Japan (N4)
or

His designated representative

IN WITNESS WHEREOF, the parties hereunto set their hands.

C. Hope Marini

USFJ Representative

C. HOPE MARINI

Real Estate Contracting Officer
United States Navy

平井 竜一

Zushi City Representative

RYUICHI HIRAI

Mayor of Zushi City

Date: 30 June 2014

Date: 2014. 7. 17

長谷川 邦之

GOJ Representative (Witness)

KUNIYUKI HASEGAWA

Director of Facilities

Management Department

South Kanto Defense Bureau

Ministry of Defense

By Direction of Director

General

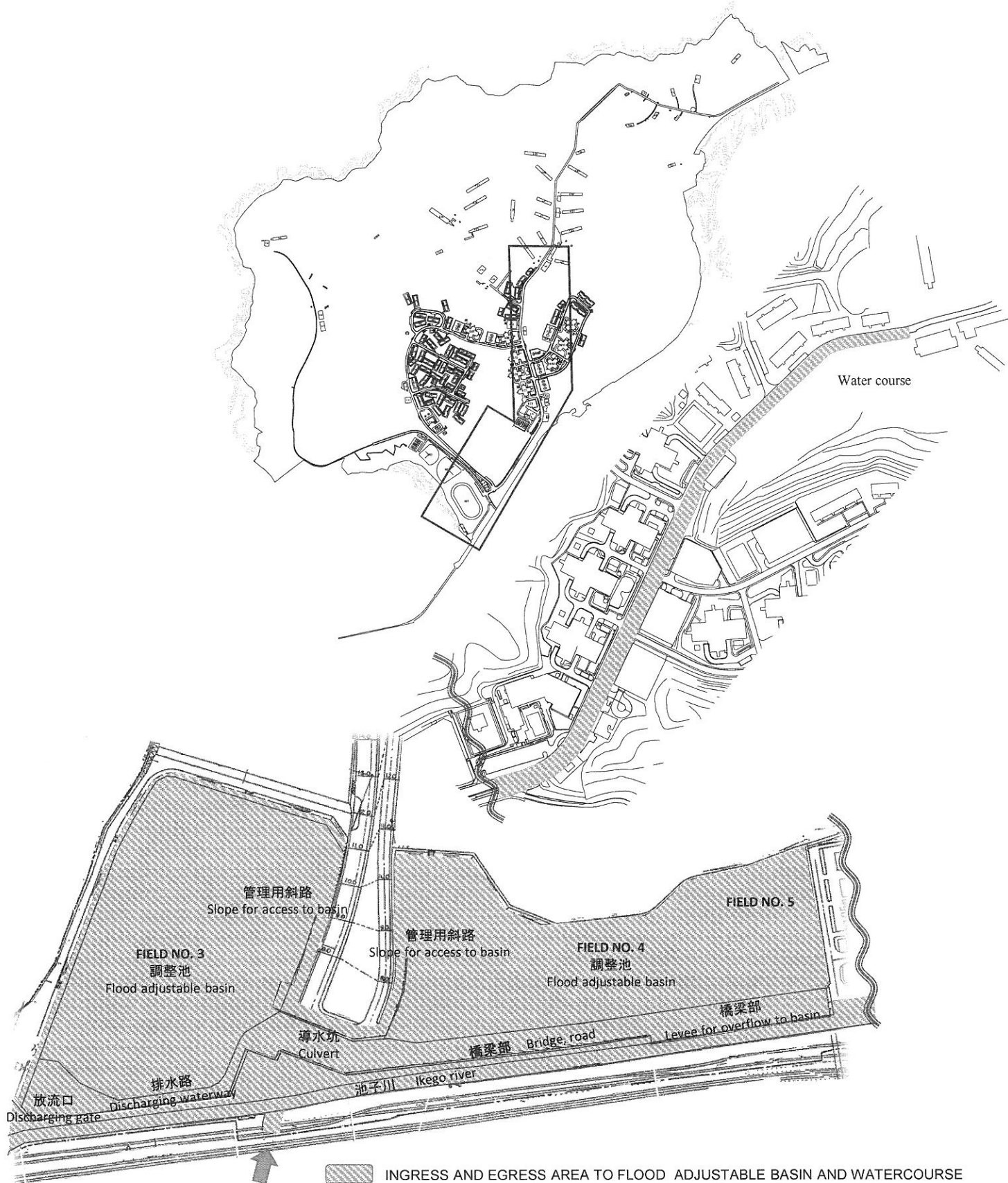
Date: 2014. 7. 22

N4008414RP00041

ENCLOSURE No. 1
TO
LOCAL IMPLEMENTING AGREEMENT CONCERNING MAINTENANCE
OF
FLOOD CONTROL FACILITIES
AT
IKEGO HOUSING AREA AND NAVY ANNEX, FAC 3087

In accordance with the provisions of Paragraph 5 of the Agreement, executed by the duly authorized representative of the USFJ, and the duly authorized representative of the City, and the duly authorized representative of the SKDB as witness, the portion of Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087, that is to be provided for access by the City is as delineated on Exhibit "A", attached hereto and made a part hereof.

Location map
of
Flood Control Facilities
at
Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087



**Guidelines for Coordination of
Operation, Maintenance, Repair, and Cleaning Work of
Flood Control Facilities at
Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087**

In accordance with provisions of Paragraph 9 of the Local Implementing Agreement Concerning Maintenance of Flood Control Facilities at Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087, N4008414RP00041, entered into the 22nd day of July 2014 at Yokosuka, Japan in implementation of Facilities Subcommittee MEMO No. 4030 of 1 November 1999, this guideline is prepared separately from the said Agreement with mutual consent of the local representative of United States Forces, Japan (USFJ) for coordination and the representative of Zushi City (City) to define the measures for conducting operation, maintenance, repair and cleaning work of the said flood control facilities by the representative of City as hereinafter set forth.

1. Before conducting any operation, maintenance, repair and cleaning work for the flood control facilities, the City will closely coordinate with the local USFJ representative for coordination and obtain approval.
2. Advance notification from the City to the USFJ representative for routine maintenance and repair etc. should be at least three (3) working days. Plans, schedules and specifications should be submitted as necessary.
3. Upon notification from the local USFJ representative for coordination to the City representative that the flood control facilities/basin water level has subsided, the City shall make arrangement for the clean-up measures within 24 to 48 hours of the notification. Cleanup work by the City shall be completed within 72 hours from the notification unless the City notifies the local USFJ representative for coordination that additional time is needed as a result of unusual circumstances or extensive damage; in such case cleanup work shall be completed as soon as practicable and the local USFJ representative for coordination shall be provided daily status updates until cleanup is completed.
4. After the completion of the work, the premises should be restored to the extent directed by the local USFJ representative for coordination. Such approval and direction are for the purpose of insuring USFJ requirements are met, but does not include technical adequacy which is the responsibility of the City.
5. The on site point of contact for the City is as follows:

a. Athletic Field Maintenance Supervisor, CFAY MWR Athletic
Field Maintenance Department
Phone Number: 046-816-2051

b. Ikego Athletic Field Maintenance Work Leader
Phone Number: 046-816-2051

c. Public Relations, Office in Charge, Ikego Housing and Annex
Phone Number: 046-806-8042

6. The city shall ensure the fields are free of all debris/trash and equipment is clean of all dirt/soot that may have accumulated due to flood control measures. The local USFJ representative for coordination may inspect, validate and confirm that all items have been completed satisfactorily to USFJ standards.

7. The local USFJ representative for coordination will normally inspect the following items located in the areas as delineated and shown on Enclosure 1 and 2 attached to this guideline for the purpose of insuring the following USFJ requirements are met:

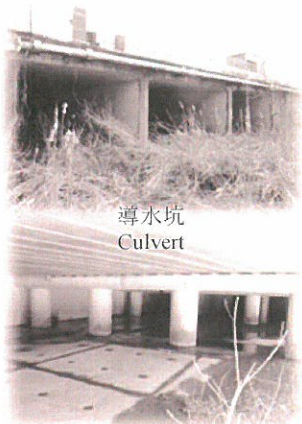
a. Flood control facilities are free of debris/trash.

b. Flood control facilities, structures and equipment located within the flood control facilities are free of dirt/soot. (Note: running track is required to be hosed/rinsed off to insure cleanness.)

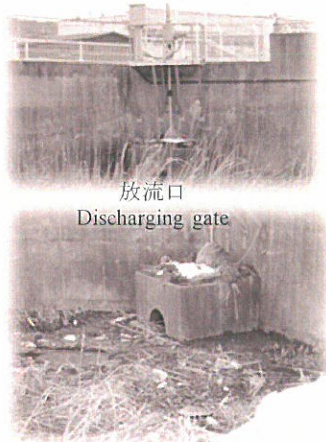
c. Any damaged equipment located within the flood control facilities is replaced or repaired.

8. Unless notified in writing of a change in policy, the City shall be authorized to utilize hose and water equipment from MWR in order to clean the flood control facilities. All debris and trash shall be disposed by utilizing the USG Dumpsters located within the Field areas unless otherwise agreed in writing by the City and the local USFJ representative for coordination.

ENCLOSURE 1
To
Guidelines for Coordination of
Operation, Maintenance, Repair and Cleaning work
of
Flood Control Facilities
at
Ikego Housing Area and Navy Annex, FAC 3087



導水坑
Culvert

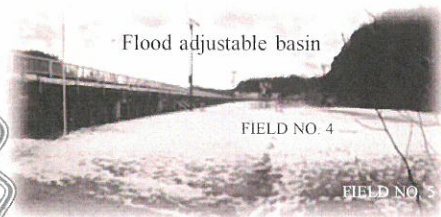
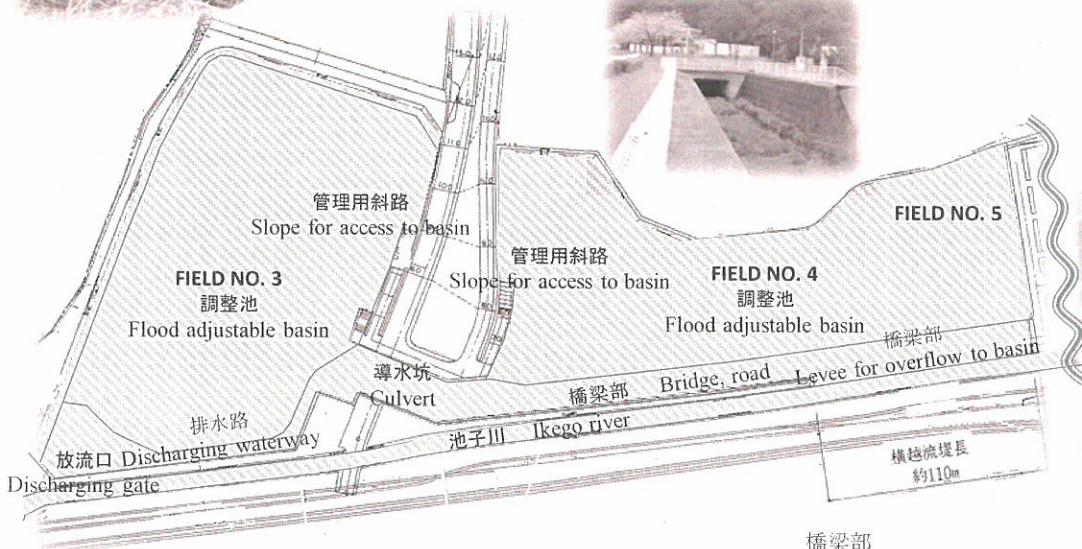


放流口
Discharging gate



Water course

Water course, culvert type

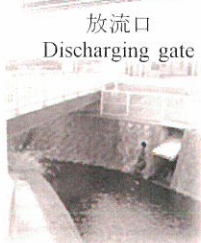


Flood adjustable basin

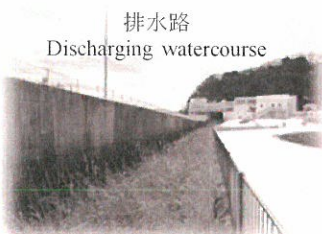
FIELD NO. 4

FIELD NO. 3

橋梁部
Levee for Ikego river overflow to basin



放流口
Discharging gate



排水路
Discharging watercourse



橋梁部
Bridge, road

